

2026 年度 授業計画(シラバス)

| | | | | | | |
|--|-------------|--|--|------------|--|---------------|
| 学 科 | 言語聴覚士学科昼夜間部 | | 科 目 区 分 | 専門基礎分野 | 授業の方法 | 講義演習 |
| 科 目 名 | 内科学 | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 30 (1) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 1年 | | 学期及び曜時限 | 前期 水 5限 | 教室名 | |
| 担 当 教 員 | 北野富美雄 | 実務経験とその関連資格 | 八尾徳洲会総合病院に薬剤師として勤務。業務は調剤(入院・外来)、服薬指導(入院・外来) 薬品管理 薬品情報提供 新薬治験・研究 製剤(院内薬品) 医薬品の再評価・審査、入院患者(内科病棟)の臨床薬剤師に従事。 | | | |
| <p>《授業科目における学習内容》</p> <p>患者の高齢化が進んでいる今日、内科疾患を有する率が増加している。内科は医学の基本である。内科を履修することで、内科疾患の ①成因 ②診断 ③症状 ④治療(薬物療法を中心)を理解することができる。将来、言語聴覚士の日常業務において、チーム医療の一員として参画できる。受け持ち患者の全身状態を把握できる。内科学は言語聴覚士国家試験の科目であり、国家資格取得に寄与できる。</p> | | | | | | |
| <p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>本試験(記述形式)講義終了後、別日に行う。本試験の点数を100%成績評価とする。60点以上を合格とする。59点以下は再試験を実施する。</p> | | | | | | |
| <p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>内科学 8版 編集 北村 論 コメディカルのための専門基礎分野テキスト 中外医学社 言語聴覚士国家試験問題(過去10年間)</p> | | | | | | |
| <p>《授業外における学習方法》</p> <p>講義の前後につながりがあるので、前回の練習問題を確認してほしい。次回にすることを予習してほしい。</p> | | | | | | |
| <p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>わからないところがあれば、遠慮なく質問してほしい</p> | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 | |
| 第1回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | <p>消化器系Ⅰ 逆流性食道炎、胃十二指腸潰瘍、胃癌など解剖、生理、検査、症状、治療(薬物療法)が理解できる</p> | 教科書 配布プリント | 逆流性食道炎、胃十二指腸潰瘍、胃癌の予習 | |
| | 各コマにおける授業予定 | <p>食道、胃の構造と機能 消化性出血 食道系疾患(逆流性食道炎 食道裂孔ヘルニア 食道癌)胃十二指腸疾患(急性胃炎 慢性胃炎 胃十二指腸潰瘍 胃癌)の治療(薬物療法)について学ぶ</p> | | | | |
| 第2回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | <p>消化器系Ⅱ 腸の構造機能 急性腸炎 虫垂炎 腸閉塞 クロウン病 潰瘍性大腸炎 大腸癌の治療(薬物療法)が理解できる</p> | 教科書 配布プリント | 逆流性食道炎、胃十二指腸潰瘍、胃癌の復習と急性腸炎 虫垂炎 腸閉塞 クロウン病 潰瘍性大腸炎 大腸癌の予習 | |
| | 各コマにおける授業予定 | <p>小腸、大腸の構造機能 急性腸炎 虫垂炎 腸閉塞 クロウン病 潰瘍性大腸炎 過敏性腸症候群 大腸ポリープ 大腸癌の検査 治療(薬物療法)について学ぶ</p> | | | | |
| 第3回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | <p>肝胆膵系 急性肝炎、肝硬変、胆嚢炎、急性膵炎 肝癌解剖、生理、検査、症状、治療(薬物療法)が理解できる</p> | 教科書 配布プリント | 急性腸炎 虫垂炎 腸閉塞 クロウン病 潰瘍性大腸炎 大腸癌の復習と急性肝炎、肝硬変、胆嚢炎、急性膵炎 肝癌の予習 | |
| | 各コマにおける授業予定 | <p>肝臓、膵臓 胆嚢の構造と機能 肝臓疾患(急性肝炎(ウイルス、薬剤、アルコール性) 慢性肝炎 肝硬変 肝癌) 胆嚢疾患 膵臓疾患(急性膵炎 慢性膵炎)の検査と治療(薬物療法)を学ぶ</p> | | | | |
| 第4回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | <p>内分泌系疾患Ⅰ 末端肥大症、尿崩症、甲状腺疾患解剖、生理、検査、症状、治療(薬物療法)が理解できる</p> | 教科書 配布プリント | 急性肝炎、肝硬変、胆嚢炎、急性膵炎 肝癌の復習と 末端肥大症、尿崩症、甲状腺疾患の予習 | |
| | 各コマにおける授業予定 | <p>下垂体前葉 後葉 甲状腺の構造、機能 末端肥大症 下垂体機能低下症 尿崩症 甲状腺機能亢進症(バセドウ病) 甲状腺機能低下症(橋本病)の検査 治療(薬物療法)について学ぶ</p> | | | | |
| 第5回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | <p>内分泌系疾患Ⅱ 褐色細胞腫、クッシング症候群、副腎皮質の疾患 解剖、生理、検査、症状、治療が理解できる</p> | 教科書 配布プリント | 末端肥大症、尿崩症、甲状腺疾患の復習と褐色細胞腫、クッシング症候群の予習 | |
| | 各コマにおける授業予定 | <p>副腎(皮質 髄質) 性腺の構造、機能 副腎皮質疾患(クッシング症候群 アジソン病 原発性アルドステロン症)副腎髄質疾患(褐色細胞腫)の検査 治療(薬物療法)について学ぶ</p> | | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|-------------|---|------------|---|
| 第6回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 代謝性疾患Ⅰ 脂質異常症 骨粗鬆症 肥満症 解剖、生理、検査、症状、治療(薬物療法)が理解できる | 教科書 配布プリント | 褐色細胞腫、クッシング症候群の復習と脂質異常症 骨粗鬆症 肥満症 の予習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 脂質、たんぱく質 糖質の代謝 肥満症 脂質異常症 HDL LDLコレステロールの代謝 カルシウムの代謝の作用 骨粗鬆症の検査 治療(薬物療法)について学ぶ | | |
| 第7回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 代謝性疾患Ⅱ 糖尿病Ⅰ型Ⅱ型 高尿酸血症(痛風) 解剖、生理、検査、症状、治療(薬物療法)が理解できる | 教科書 配布プリント | 脂質異常症 骨粗しょう症 肥満症 の復習と糖尿病Ⅰ型Ⅱ型 高尿酸血症(痛風)の予習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 膵臓 ランゲルハンス島 グルカゴン インスリン 糖の代謝 プリン体の代謝 高血糖症状 糖尿病 糖尿病合併症 高尿酸血症 検査 治療(薬物療法)について学ぶ | | |
| 第8回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 1～7回までの前半のまとめ | 教科書 配布プリント | 1～7回までの復習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 1～7回までの国家試験の演習 解説 まとめ | | |
| 第9回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 循環器疾患Ⅰ 狭心症 心筋梗塞 動脈硬化 解剖、生理、検査、症状、治療(薬物療法)が理解できる | 教科書 配布プリント | 狭心症 心筋梗塞 動脈硬化の予習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 循環器の構造 機能 動脈硬化について。冠動脈の構造と機能 虚血性冠動脈疾患 狭心症 心筋梗塞の検査 治療(薬物療法)について学ぶ | | |
| 第10回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 循環器疾患Ⅱ 心不全(急性 うっ血性) 不整脈 高血圧 解剖、生理、検査、症状、治療(薬物療法)が理解できる | 教科書 配布プリント | 狭心症 心筋梗塞 動脈硬化の復習と心不全(急性 うっ血性) 不整脈 高血圧の予習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 心臓の機能、うっ血性心不全、刺激伝導系 不整脈(上室性、心室性)、血圧の調節 高血圧(二次性、本態性) 検査 治療(薬物療法)について学ぶ | | |
| 第11回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 呼吸器疾患Ⅰ 上気道炎 扁桃炎 気管支炎 肺炎(肺炎球菌マイコプラズマ) 症状、検査 治療(薬物療法)が理解できる | 教科書 配布プリント | 心不全(急性 うっ血性) 不整脈 高血圧の復習と気管支炎 肺炎 上気道炎の予習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 気管支、肺の機能と構造。ウイルス、細菌性感染 上気道炎、気管支炎、肺炎(肺炎球菌 マイコプラズマ コロナ クラミジア レジオネラ) 検査、治療(薬物療法)について学ぶ | | |
| 第12回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 呼吸器疾患Ⅱ 閉塞性換気障害(気管支喘息 COPD) 拘束性換気障害(間質性肺炎) 検査、症状、治療が理解できる | 教科書 配布プリント | 気管支炎 肺炎 上気道炎の復習と拘束性、閉塞性換気障害の予習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 気管支、肺の機能と構造。閉塞性換気障害、拘束性換気障害 気管支喘息、肺炎、慢性閉塞性肺疾患(COPD)の検査、治療(薬物療法)について学ぶ | | |
| 第13回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 腎泌尿器系疾患 腎炎 腎不全(急性 慢性) 泌尿器疾患 解剖、生理、検査、症状、治療(薬物療法)が理解できる | 教科書 配布プリント | 拘束性、閉塞性換気障害の復習と腎泌尿器系疾患 腎炎 腎不全(急性 慢性) 泌尿器疾患の予習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 腎臓、泌尿器の機能と構造 急性腎炎、慢性腎炎、糸球体腎炎、腎不全、尿細管の疾患 電解質異常、泌尿器系疾患、尿路感染症について学ぶ | | |
| 第14回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 血液疾患 貧血 白血病 出血性疾患 伝染性単核球症の検査 治療(薬物療法)が理解できる | 教科書 配布プリント | 腎泌尿器疾患の復習と血液疾患の予習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 血液疾患 貧血(鉄欠乏性 巨赤芽球性 再生不良性 溶血性) 白血病 出血性疾患 伝染性単核球症 の検査 治療(薬物療法)について学ぶ | | |
| 第15回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 臨床に必要な薬剤の薬理作用、副作用 が理解できる | 教科書 配布プリント | 血液疾患の復習と臨床に必要な薬剤の予習 |
| | 各コマにおける授業予定 | ①聴覚 燕下に障害をおこす薬。 ②薬物依存をおこす薬。 ③抗凝固剤 抗血小板剤 ④毒薬 麻薬 向精神薬 副作用 注意すべき薬剤について学ぶ | | |